





「表面」の進化が
未来を彩る。

JPCA Show 2025
小間番号：5H-3

表面処理技術から未来を創造する
Explorer in Surface Engineering

私たちは、創業以来、装飾・防錆めっき技術から発展した様々な表面処理技術の提供で、自動車、エレクトロニクスなどの産業の成長を支えてきました。
これからも、長年培った知見と研究・開発力で、新たな表面処理技術を追究し、ものづくりを支え、世界中の人々の豊かな生活に貢献します。

株式会社 JCU
<https://www.jcu-i.com/>

本社：〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 16階 TEL：03-6895-7001 FAX：03-6895-7021
国内拠点：本社 大阪支店 九州営業所 名古屋支店 総合研究所 生産本部
海外拠点：中国 台湾 韓国 メキシコ アメリカ ベトナム タイ インドネシア インド マレーシア

電子機器 トータルソリューション展 2025

4日開幕
東京ビッグサイト

電子回路の設計や電子部品実装、半導体デバイスや電子部品の組み合わせたソリューションなどエレクトロニクス産業に関わる最先端技術・サービスを発信する「電子機器・ータルソリューション展2025」が4日から6日までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイト東展示棟4・7ホールで開かれる。「JPCA Show2025 第54回国際電子回路産業展」や「JISSO PROTEC2025（第26回実装プロセステクノロジー展）」など7展不大会で構成される。開場時間は10～17時。入場料は1000円。ウェブでの事前登録者は無料。

電子回路・部品・実装―最先端発信

電子機器トタルソリューション展2025は「未知・技術ガ・ゾクゾク」がテーマ。国内外437社・団体が出展する。来場者数は国内外から約5万人を見込む。

同展は電子・電気機器に欠かせない電子回路・実装技術、機器の機能を支える電子部品をはじめ、新市場として注目のEITextile（イーテキスタイル）・ウェアラブル技術などが一堂に会し、最新技術の紹介や商談、交流の場を提供する。本部事務局は日本電子回路工業会（JPC）が務める。

デモンストラーションコーナーは同展の見どころの一つ。エレクトロニクス用途はIoT（モノのインターネット）やセンサの進化とともに拡大しており、例えば人の脳やメンタルの状態を可視化、数値化する技術がある。特設会場では技術提供企業や大学による疲労、ストレスの数値計測のほか、感情をLED電球の色で示す脳波ゲームを体験できる。

見て・触れて…
学生に魅力伝える



学生ウェルカム活動では多くの学生が参加し、各社が業界の魅力を発信した（2024年）

●学生ウェルカム活動

国内の人材不足が顕在化する中、学生ウエルカム活動では、業界の未来を担う学生・海外留学生にエレクトロニクスの最新技術と魅力を見て、触れる機会を設ける。希望する学生には業界動向や展示会に関するオリエンテーションとツアーを開催する。学生らを歓迎する出展者は、学生歓迎マークを掲示しているほか、会場マップにも同マークが表記されている。

講演・シンポジウム：多彩なプログラム

会期中は基調講演やシンポジウム、特別講演、セミナーなど数多くのプログラムが用意されている。

基調講演は最先端半導体パッケージング技術やAI（人工知能）などをテーマに3日間行われる（聴講は事前登録制）。4日10時半から「AIと半導体が世界経済を引っ張る主役の時代がやって来た―後工程の重要性、チップレット、ツケージ基板の高度化に注目―」と題して産業界、学術界の泉谷浩会長が登壇する。11時半から新光電気工業開発統括部長の荒木康太郎執行役員開発統括部長「未来を創る最先端半導体パッケージング技術」をテーマに解説する。

5日10時半から「日本半導体戦略の現状と今後

から日本一ＢＭ製造・流通
 ・公益・統括サービス事業
 部の山之口裕一事業部長は
 常務執行役員が「ＩＢＭ地
 域ＤＸセンターが掲げる産
 官学共創と人材育成がチツ
 プレット・ＡＩ半導体・工
 場自動化などへの展開」を
 テーマに講演する。

6日10時半からソニー・



エレクトロニクス産業関連の最先端技術・サービスが発信される
(電子機器トータルソリューション展2024)

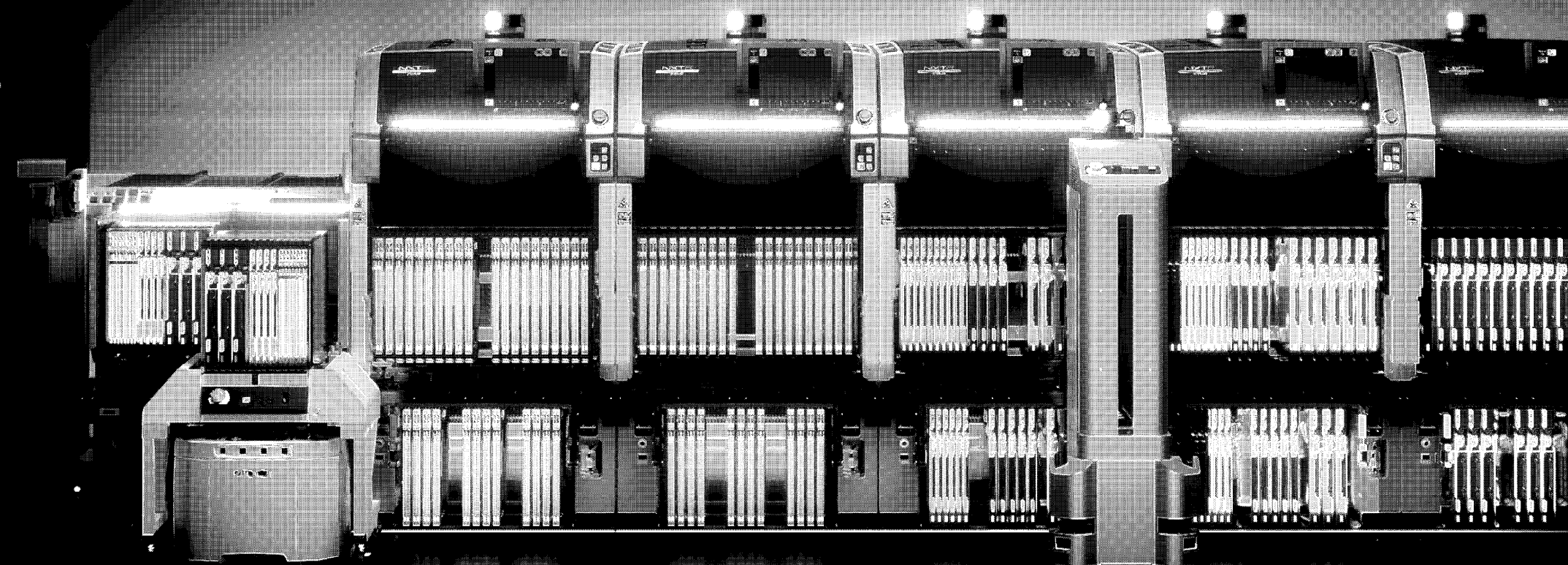
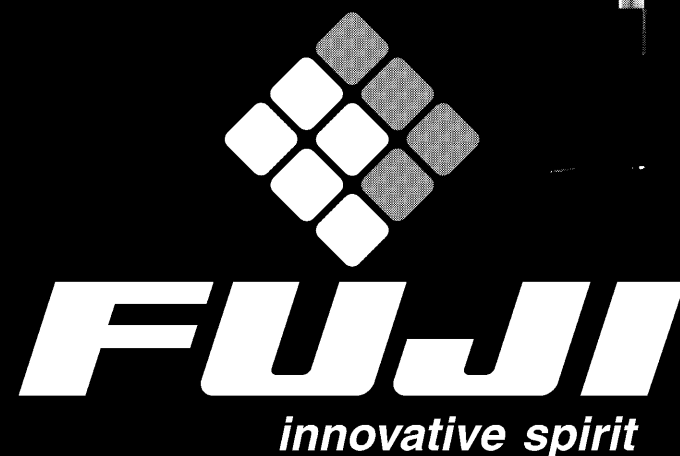
このほか、上村工業（日14時50分から）や奥野製薬工業（5日10時半から）などが、出展者と来場者をつなぐ出展者NPI（ニュー・プロダクト・インテロダクション）プレゼンテーションに参加する。

代表取締役社長兼CEOが「AFELAにおけるモビリティの新たな価値基準の創造」について、11時半から大阪大学産業科学研究所の関谷毅教授が「脳が語る未来・柔軟・伸縮性エレクトロニクスが拓く新たな生体センシング」と題して講演する。

お客様とFUJIで共創する**”最高品質”**の生産現場

Target ZERO

**JISSO
PROTEC 2025**
第26回 実装プロセステクノロジー展
東4ホール 4G-09



<https://smt.fuji.co.jp/targetzero>

洗う

とえば

化研テック

●フラックス洗浄

●ペースト・樹脂洗浄

●パーティクル洗浄

●脱脂洗浄

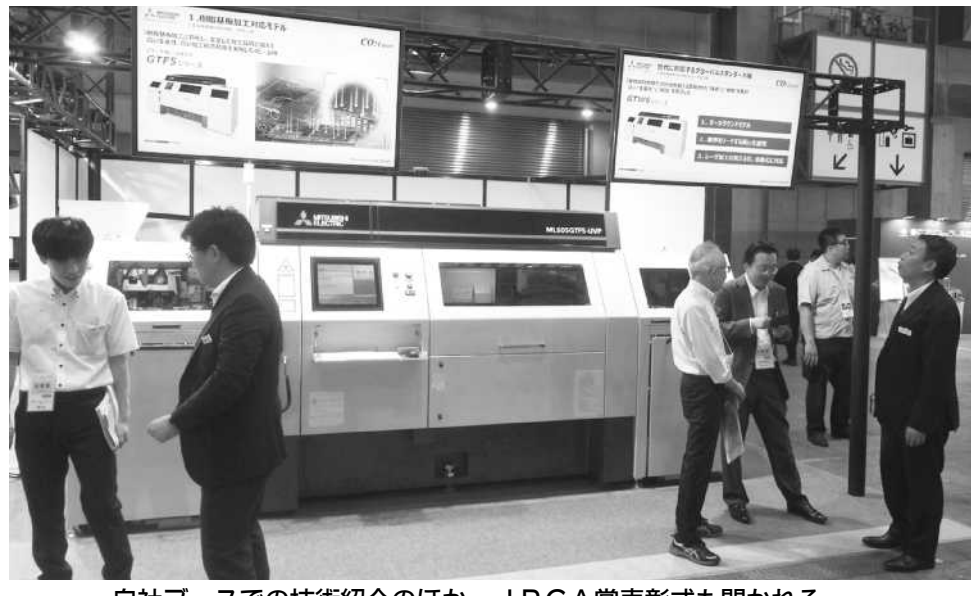
など

実装工程の各種洗浄システムを開発・製造しています。

実装プロセステクノロジー展に出展！<東4ホール 4B-13>

未知ノ 技術ガ ゾクゾク

電子機器トータルソリューション展



自社ブースでの技術紹介のほか、JPCA賞表彰式も開かれる (JPCA Show2024)

JPCA Show

JPCA主催の「JPCA Show」は、電子回路・パッケージング・半導体・部品・材料・設備・技術の総合展示会です。2025年第54回国際電子回路産業展として開催されます。会場では4日16時40分から「JPCA賞（アワード）」の表彰式が行われます。21回目を迎える今回は、信州大学や企業から合計7名の出展者が選定されました。同賞は学術界、電子回路業界、専門誌編集者などの有識者が構成される同賞選考委員会が審査する。新製品や新技術に関する論文が対象。応募企業の中から「独創性（独自性・オリジナリティ）」が評価され、最優秀論文が表彰されます。

電子基板—設計・製造

JPCA主催の「JPCA Show」は、電子回路・パッケージング・半導体・部品・材料・設備・技術の総合展示会です。2025年第54回国際電子回路産業展として開催されます。会場では4日16時40分から「JPCA賞（アワード）」の表彰式が行われます。21回目を迎える今回は、信州大学や企業から合計7名の出展者が選定されました。同賞は学術界、電子回路業界、専門誌編集者などの有識者が構成される同賞選考委員会が審査する。新製品や新技術に関する論文が対象。応募企業の中から「独創性（独自性・オリジナリティ）」が評価され、最優秀論文が表彰されます。

JISSO PROTEC

JISSO PROTECは、電子部品・材料・設備・技術の総合展示会です。2025年第54回国際電子回路産業展として開催されます。会場では4日16時40分から「JPCA賞（アワード）」の表彰式が行われます。21回目を迎える今回は、信州大学や企業から合計7名の出展者が選定されました。同賞は学術界、電子回路業界、専門誌編集者などの有識者が構成される同賞選考委員会が審査する。新製品や新技術に関する論文が対象。応募企業の中から「独創性（独自性・オリジナリティ）」が評価され、最優秀論文が表彰されます。

ANOTHER

電子機器トータルソリューション展では、電気・光伝送技術展、AIに用いられる半導体や部品を展示する「AI De

電子回路・パッケージング

電子回路全般を対象とした先端技術を紹介する「マイクロエレクトロニクスショー」は、電子回路・パッケージング・半導体・部品・材料・設備・技術の総合展示会です。2025年第54回国際電子回路産業展として開催されます。会場では4日16時40分から「JPCA賞（アワード）」の表彰式が行われます。21回目を迎える今回は、信州大学や企業から合計7名の出展者が選定されました。同賞は学術界、電子回路業界、専門誌編集者などの有識者が構成される同賞選考委員会が審査する。新製品や新技術に関する論文が対象。応募企業の中から「独創性（独自性・オリジナリティ）」が評価され、最優秀論文が表彰されます。

半導体・電子デバイス

半導体・電子デバイスの最新技術を紹介する「JISSO PROTEC」は、電子部品・材料・設備・技術の総合展示会です。2025年第54回国際電子回路産業展として開催されます。会場では4日16時40分から「JPCA賞（アワード）」の表彰式が行われます。21回目を迎える今回は、信州大学や企業から合計7名の出展者が選定されました。同賞は学術界、電子回路業界、専門誌編集者などの有識者が構成される同賞選考委員会が審査する。新製品や新技術に関する論文が対象。応募企業の中から「独創性（独自性・オリジナリティ）」が評価され、最優秀論文が表彰されます。

Electronics Component & Unit Show

「Electronics Component & Unit Show」は、電子部品・材料・設備・技術の総合展示会です。2025年第54回国際電子回路産業展として開催されます。会場では4日16時40分から「JPCA賞（アワード）」の表彰式が行われます。21回目を迎える今回は、信州大学や企業から合計7名の出展者が選定されました。同賞は学術界、電子回路業界、専門誌編集者などの有識者が構成される同賞選考委員会が審査する。新製品や新技術に関する論文が対象。応募企業の中から「独創性（独自性・オリジナリティ）」が評価され、最優秀論文が表彰されます。

奥野製薬工業

奥野製薬工業は、半導体後工程向けの表面処理・めっき薬品として、TORYZAシリーズをリリースしました。薬品だけでなく、装置に関してもあらゆるご要望にお応えします。さらに、半導体パッケージ基板向けの最適なめっき添加剤を拡充。オクノは、半導体産業の発展を支える表面処理・めっき薬品のリーディングカンパニーです。

J C U

J C Uは、半導体後工程向けの表面処理・めっき薬品として、TORYZAシリーズをリリースしました。薬品だけでなく、装置に関してもあらゆるご要望にお応えします。さらに、半導体パッケージ基板向けの最適なめっき添加剤を拡充。オクノは、半導体産業の発展を支える表面処理・めっき薬品のリーディングカンパニーです。

日本スベリア社

日本スベリア社は、最新のめっき薬品・材料を提供しています。新製品の鉛フリーハンダ「SN97C P6 13 D5/6/7」は、高速ジェット印刷に対応したアイスベンダータイプ。粉末サイズは三つのタイプを用意。高速吐出しても形状を維持し、最適で安定したハンダ付けを可能とする。

F U J I

FUJIIは「Target ZER O」をテーマに、さらなる自動化と柔軟な対応力に加え、生産性の最大化を追求する。会場では印刷機「NXT R（ネクスティアール）PM」と実装機「NXT R Aモデル」「同Sモデル」および「ATMEX R（エイメックスアール）」を展示する。

JPCA 2025 Show

第54回国際電子回路産業展

東6ホール 6A-02

めっき技術で最先端のものづくりに貢献する

UYEMURA

表面処理技術のリーディングカンパニー

上村工業株式会社

大阪本社 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町 3-2-6 TEL: 06-6202-8871

東京支社 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 12-7 TEL: 03-5645-2525

名古屋支店 〒451-0044 愛知県名古屋市中区西区南 1-20-11 TEL: 052-571-5381

海外 米国、香港、深圳、上海、台湾、韓国、シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア

https://www.uyemura.co.jp/

出展のご案内

120th since 1905

第54回 国際電子回路産業展

JPCA Show 2025

会期 2025.6.4(水)~6(金)

会場 東京ビッグサイト 東7ホール【7D-01】

オクノのエレクトロニクス向け最新技術

奥野製薬工業は、半導体後工程向けの表面処理・めっき薬品として、TORYZAシリーズをリリースしました。薬品だけでなく、装置に関してもあらゆるご要望にお応えします。さらに、半導体パッケージ基板向けの最適なめっき添加剤を拡充。オクノは、半導体産業の発展を支える表面処理・めっき薬品のリーディングカンパニーです。

妄想をカタチに。TOPYZA

奥野製薬工業株式会社

www.okuno.co.jp

化研テック

化研テックは新開発のパーテュル除去専用システム「マイクロクリーナーFPS」を展示する。同システムは高いパーテュル除去性と環境負荷の低減を両立した。

また専用洗浄剤「マイクロクリンFPSシリーズ」も出品する。同洗浄剤は人由来の有機異物や微小異物に対して極めて高い除去性能を持ちながら、低揮発性有機溶剤（VOC）、有機フッ素化合物（PFAS）フリーも兼ね備える。清浄度を維持しつつ、一液で洗浄からリンスまで対応できる。

上村工業

上村工業はめっき薬品、装置、液管理装置の三つ全てを手がける表面処理技術のリーディングカンパニー。今回は次世代高密度回路、フレキシブルプリント基板（FPC）、高度実装対応の最先端ソリューションを公開する。

ブースではパネルや展示物による注力製品の紹介に加え、臨場感あるめっき装置の視覚展示や研究員によるプレゼンテーションを実施。さらに、NPIセミナー会場で製品技術セミナーも予定している。

三菱電機

三菱電機は「最先端のプリント基板製造に提供する新たなソリューション」をテーマに、微小径穴加工を高速高精度かつ安定的に実現する新型基板穴開け用CO₂レーザー加工機「GTF6シリーズ」の実機を展示する。他の基板穴開け用レーザー加工機ラインアップをサイネージで紹介する。

2次元コードや文字の高速微細印字を可能とした新型基板マーキング装置や基板を個片に分割する基板分割機も実機展示する。

電子機器

トータルソリューション展

4日～6日
東京ビッグサイト



JPCA Show 2025

電子機器トータルソリューション展

新型パッケージ基板加工用
高速高精度加工機を
実機展示します

最先端のプリント基板製造に提供する 新たなソリューション



Automating
the World

東京ビッグサイト 東5ホール 小間番号 **5H-10**

2025.6.4(水)～6.6(金) 10:00～17:00

Automating the World

三菱電機株式会社